

ふくしまの地元のバス会社・旅行会社がプロデュースしました
ふくしまの今～四季の旅シリーズ



夏のふくしま

震災～慰霊～そして復興へ



アクアマリンふくしま

一日目

東京駅(鍛冶橋駐車場) / 7:30発

アクアマリンふくしま

(震災から復興に奮闘する

道のりをお聞き下さい)

いわきら・ら・ミュウ(昼食)

(震災の被害を乗り越え再オープン)

あぶくま洞(専門のガイドが

ご案内します)

猫啼温泉(泊) / 17:00頃

「和泉式部」ゆかりの一軒宿

二日目

猫啼温泉(9:00発)

浅川町(ガン研究の先駆者

吉田富三記念館見学と

慰霊の昼花火打ち上げ)

遊湯ランドはなわ(ダリア園見学

と古民家で昼食)

道の駅はなわ(お買い物)

滝川溪谷遊歩道(連続する48の滝)

(約1時間30分の散策)

東京駅(18:50頃)

震災～慰霊～そして復興へ

津波被害の今を聴いて
 原発被害の今を聴いて
 感ずる。今を聴いて
 ふくしまの今を聴いて
 忘れなさい。今を聴いて
 正しき情に下を聴いて
 安心したい。今を聴いて
 訪れたい。今を聴いて
 何れも支えたい。今を聴いて
 そのよりの支えたい。今を聴いて
 日本全輪が徐々にならぬように
 日全輪が徐々にならぬように
 そきますよにならぬように
 ふくしまのよにならぬように
 美しく、温かさに触れ
 おみやげの元気を
 おくしやまげの元気を
 お持ち帰り下さい。

出発日 **9月1日(土)** (募集人員40名・最少催行人員20名)

旅行代金 (3~5名1室) **17,800円** 小人同額
 2名1室は、1,000円増し 1名参加は相部屋となります。

このツアーは福島県が経費の一部を負担するモニターツアーです。参加される方にはアンケートへのご記入などのご協力をお願いしています。

①アクアマリンふくしま

2011年7月15日に再オープンしました！
 全員一丸となり再オープンする事ができた
 実例を元に、震災発生時からの苦難の道
 のりや諦めずに努力を続ければ必ず道が



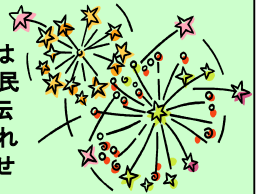
②あぶくま洞

全長600mの洞内に、種類と数の多さでは
 東洋一ともいわれる鍾乳石が続きます。日本
 の鍾乳洞で初めて舞台演出用の調光システ
 ムが導入された「月の世界」等見所も多い。



③浅川花火

江戸時代中期から始まったとされ、その由来には
 諸説伝えられますが、一説によると1798年の農民
 一揆「浅川騒動」がおり、死者26名をだしたと伝
 えられ、その魂を慰霊する為花火が打ち上げられ
 るようになりました。東日本大震災の慰霊も合わせ



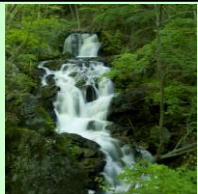
④はなわダリア園

大輪系、ポンポン系、変わり咲き系、中輪系などの
 ダリアが緑豊かな山間で150種類、約2,000株が
 華麗に咲き誇る。園内には2メートルほどの高さに
 なる赤と黄色が特徴的な「ジェシカ」などの花が色
 鮮やかに咲き誇ります。



⑤滝川渓谷

阿武隈の秘境「滝川渓谷」は、全長3kmの散策路内
 に見事な四十八滝が連続する県内でも珍しい秘境の
 地です。渓谷には、美しい滝、巨大な奇岩や天然の
 老木が茂り、春の桜・カタクリ、夏の新緑、赤や黄色
 に彩る秋、また冬には滝の凍結など訪れる人を魅了



⑥猫啼温泉 井筒屋 (和泉式部ゆかりの宿)

今を去る千年の昔、平安中期の女流歌人「和泉
 式部」は、石川の在に生れ、少女の頃こんこん
 として沸く清水のほとりに来ては、水鏡で顔を洗
 い、髪を梳ることを楽しみとし美しい乙女となった。
 その時、式部が櫛を置くことをつねとした石を「櫛
 上げの石」と称し、今なお、敷地内に残っています。



お申込みは、**福島交通観光(株)** TEL024-531-8950

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業1034号 日本旅行業協会正会員

福島交通観光(株) TEL024-531-8950

本社／福島県福島市東浜町7-8 総合旅行業務取扱管理者 穴澤芳之

●旅程管理 添乗員が同行します。 ●最少催行人員 20名

●取消料 お申込み後お客様の都合によりお取消しの場合下記キャンセル料を申し受け

取消日	20日~8日前	7日~2日前	前日	当日	旅行開始後
取消料	20%	30%	40%	50%	100%

●詳しい旅行条件を説明した書類をお渡ししておりますので、事前に確認の上お申込み下